

広島地域連携センター No.12

【カテゴリー】 情報科学

経営情報学連続講座

—情報学で何ができるのか—

「情報」は、水、電気、ガスなどの生活インフラについて重要な社会インフラの一つとなっています。さらに、今後も情報学における成果は、ますます社会で活用されることは間違いありません。本講座は高校生を対象とし、情報学における話題をやさしく解説します。今回は、ゲーム、ネットワーク、画像処理、制御についてお話しします。

開催日時	2020年3月26日(木)・27日(金) 10:00~12:10
会場	県立広島大学 広島キャンパス 1175 講義室 (教育研究棟1の1階) (広島市南区宇品東 1-1-71)

プログラム (詳細は裏面参照)		
日程	テーマ	講師
3月26日(木)	コンピュータ将棋・コンピュータ囲碁の進歩	県立広島大学 准教授 佐々木 宣介
	コンテンツ志向型データ配信ネットワーク	県立広島大学 教授 重安 哲也
3月27日(金)	デジタル画像処理の基礎と生体認証への応用	県立広島大学 教授 肖 業貴
	高校数学でわかるフィードバック制御	県立広島大学 准教授 重丸 伸二

対象者	高校生
定員	40名
受講料	無料 (ただし、大学生・一般の方が参加される場合には1,000円)

申込方法	<p>下のQRコードまたは本学ホームページの次のURL上の「申込フォーム」に入力してください。</p> <p>https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/koukai-kouza/kouza20200326.html</p> <p>申込締切日以降に、メールで受講案内と、高校生以外の方には振込案内をお送りします。パソコンからのメール(@pu-hiroshima.ac.jp)を受信できるように設定をお願いします。</p> <p>※申込にあたってお寄せいただいた個人情報は県立広島大学公開講座のご案内以外の目的には使用しません。</p>
申込締切	2020年3月12日(木)
主催 問合せ先	県立広島大学 地域連携センター 〒734-8558 広島市南区宇品東 1-1-71 電話 082-251-9534 (平日 9:00~17:00)



【プログラム】

日 時	テーマ・講師・内容				
3月26日 (木)	<table border="1"> <tr> <td>10:00 ～ 11:00</td> <td> コンピュータ将棋・コンピュータ囲碁の進歩 県立広島大学 准教授 佐々木宣介 将棋や囲碁をプレイするコンピュータプログラムは、現在では非常に強くなり、人間の最強プレイヤーを超えるレベルとなりました。本講義では、将棋や囲碁などの思考型ゲームのプログラムの仕組みや、これまでの進歩の歴史と現状を紹介します。 </td> </tr> <tr> <td>11:10 ～ 12:10</td> <td> コンテンツ志向型データ配信ネットワーク 県立広島大学 教授 重安 哲也 近年、同一のコンテンツを複数のユーザが利用するネットワーク利用形態が普及しています。例えば、音楽や動画などのマルチメディアデータや、ニュースや人気 Web ページなどがこれに該当します。このように、同一のコンテンツを複数のユーザが利用する場合、コンテンツのオリジナルを所有するサーバだけでなく、複数の複製サーバを設置することで、ネットワークのトラフィック負荷を軽減できます。本講座では、コンテンツ志向型データ配信ネットワークの概要について説明します。 </td> </tr> </table>	10:00 ～ 11:00	コンピュータ将棋・コンピュータ囲碁の進歩 県立広島大学 准教授 佐々木宣介 将棋や囲碁をプレイするコンピュータプログラムは、現在では非常に強くなり、人間の最強プレイヤーを超えるレベルとなりました。本講義では、将棋や囲碁などの思考型ゲームのプログラムの仕組みや、これまでの進歩の歴史と現状を紹介します。	11:10 ～ 12:10	コンテンツ志向型データ配信ネットワーク 県立広島大学 教授 重安 哲也 近年、同一のコンテンツを複数のユーザが利用するネットワーク利用形態が普及しています。例えば、音楽や動画などのマルチメディアデータや、ニュースや人気 Web ページなどがこれに該当します。このように、同一のコンテンツを複数のユーザが利用する場合、コンテンツのオリジナルを所有するサーバだけでなく、複数の複製サーバを設置することで、ネットワークのトラフィック負荷を軽減できます。本講座では、コンテンツ志向型データ配信ネットワークの概要について説明します。
	10:00 ～ 11:00	コンピュータ将棋・コンピュータ囲碁の進歩 県立広島大学 准教授 佐々木宣介 将棋や囲碁をプレイするコンピュータプログラムは、現在では非常に強くなり、人間の最強プレイヤーを超えるレベルとなりました。本講義では、将棋や囲碁などの思考型ゲームのプログラムの仕組みや、これまでの進歩の歴史と現状を紹介します。			
11:10 ～ 12:10	コンテンツ志向型データ配信ネットワーク 県立広島大学 教授 重安 哲也 近年、同一のコンテンツを複数のユーザが利用するネットワーク利用形態が普及しています。例えば、音楽や動画などのマルチメディアデータや、ニュースや人気 Web ページなどがこれに該当します。このように、同一のコンテンツを複数のユーザが利用する場合、コンテンツのオリジナルを所有するサーバだけでなく、複数の複製サーバを設置することで、ネットワークのトラフィック負荷を軽減できます。本講座では、コンテンツ志向型データ配信ネットワークの概要について説明します。				
3月27日 (金)	<table border="1"> <tr> <td>10:00 ～ 11:00</td> <td> デジタル画像処理の基礎と生体認証への応用 県立広島大学 教授 肖 業貴 生体認証技術は様々な分野で応用され、市場が毎年拡大を続けています。本講義ではデジタル画像の基礎を説明したうえで、生体認証（指紋、顔、虹彩）の基礎と応用について紹介します。 </td> </tr> <tr> <td>11:10 ～ 12:10</td> <td> 高校数学でわかるフィードバック制御 県立広島大学 准教授 重丸 伸二 私たちの生活の中では様々な場面で制御が行われています。本講義では基本的な制御である、フィードバック制御の考え方について分かりやすく説明します。これには皆さんが高校で習う数学が使われます。どのように使うのかも紹介します。 </td> </tr> </table>	10:00 ～ 11:00	デジタル画像処理の基礎と生体認証への応用 県立広島大学 教授 肖 業貴 生体認証技術は様々な分野で応用され、市場が毎年拡大を続けています。本講義ではデジタル画像の基礎を説明したうえで、生体認証（指紋、顔、虹彩）の基礎と応用について紹介します。	11:10 ～ 12:10	高校数学でわかるフィードバック制御 県立広島大学 准教授 重丸 伸二 私たちの生活の中では様々な場面で制御が行われています。本講義では基本的な制御である、フィードバック制御の考え方について分かりやすく説明します。これには皆さんが高校で習う数学が使われます。どのように使うのかも紹介します。
	10:00 ～ 11:00	デジタル画像処理の基礎と生体認証への応用 県立広島大学 教授 肖 業貴 生体認証技術は様々な分野で応用され、市場が毎年拡大を続けています。本講義ではデジタル画像の基礎を説明したうえで、生体認証（指紋、顔、虹彩）の基礎と応用について紹介します。			
11:10 ～ 12:10	高校数学でわかるフィードバック制御 県立広島大学 准教授 重丸 伸二 私たちの生活の中では様々な場面で制御が行われています。本講義では基本的な制御である、フィードバック制御の考え方について分かりやすく説明します。これには皆さんが高校で習う数学が使われます。どのように使うのかも紹介します。				

【会場案内】

県立広島大学 広島キャンパス 教育研究棟 1 の 1 階 1175 講義室
 広島市南区宇品東 1-1-71



市内電車…①③⑤ (広島港行き)

「県病院前」下車、徒歩7分

広電バス…12号線 (仁保沖町行き)

「県立広島大学前」下車、徒歩2分

JR 広島駅南口より

広島バスまたは広島交通

…302号線 (まちなみのループ右回り)

「県立広島大学前」下車後すぐ

広島バス…312号線

(広島みなと新線・広島港棧橋行き)

「県立広島大学前」下車、徒歩3分

* 公共交通機関をご利用ください。